

# 【緊急支援】7月初旬にサービス提供終了となる公益法人向けシステムをご利用の お客様へ

## 突然のサービス停止発表によるご相談が急増しております まずは「データ退避」を最優先に行ってください

新システムへの移行作業は後からでも可能です。大切な帳簿データが完全に消失する前に、以下のデータを至急システムから出力し、保存してください。

### 保存しておくべきデータリスト

#### システム移行に欠かせないデータ（CSV形式）

※これを保存しないと、新システムで過去の仕訳や残高が引き継げなくなります。

##### ① 仕訳帳データ

※移行が必要な全年度分の収入伝票・支出伝票・振替伝票

##### ② 各種マスター

※勘定科目、事業マスタなど全て

##### ③ 期首残高データ

※新しいシステムへの「期首残高の移行」に使用します

#### 移行後の確認や会計的に必要な帳票（csv、PDF形式等）

※移行後の残高チェックや、税務・監査の確認に使用します。

##### ④ その他確認用帳票

※総勘定元帳 / 合計残高試算表 / 収支予算書内訳表（資金ベース・損益ベース） / 正味財産増減計算書 / 内訳表 / 貸借対照表 / 貸借対照表内訳表

⇒ 詳細なデータ移行のご案内やご相談については、【裏面】をご覧ください。

ご安心ください。

シェアNo.1<sup>(※1)</sup>のPCAが、安全・確実なデータ移行をサポートします。

### 1. 品質のバラつきを防ぐ「移行パターン」の共有

他社システムからの移行パターンを社内・担当者間で共有し、バラつきなく確実な移行作業を実施します。

### 2. 制度を熟知した専門部隊による移行代行

公益法人会計制度を熟知した「KEC」をはじめとする専門の担当者が作業を実施し、お客様の負担を軽減します。

### 3. 業界シェアNo.1の圧倒的な安心感

全国の公益法人様から最も選ばれる確かな実績。強固な経営基盤で将来の法改正にも確実に対応。突如のサービス停止に悩まされることはありません。

### ⚠ データ移行に関する重要なお知らせ（必ずご確認ください）

#### ・ データの移行について：

お客様のこれまでの運用方法により出力されるデータの内容が異なるため、事前にデータを確認させていただきます。安全かつ確実な移行を実現するため、作業前にお客様との個別のお打ち合わせを必須とさせていただきます。

#### ・ 取引先情報の移行について：

他社システムで「取引先マスタ」と「補助科目」を併用されている場合、PCAシステムへは一部項目（取引先情報等）を摘要欄（半角256文字対応）へ移行する等、完全な形でデータを分離・移行できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

## PCA Arch 財務経理 公益法人

月額利用料：税抜 13,000円～（電帳法対応ストレージサービス付）

【緊急】データ移行に関する詳細・ご相談はこちらの特設サイトから

緊急対応・移行特設サイトはこちら

URL: [https://pca.jp/area\\_top/kouekiikou/index.html](https://pca.jp/area_top/kouekiikou/index.html)

※まずは操作感を試したい方へ：無料体験利用はこちら

URL: <https://pca.jp/ap/pcaarchtrial>

(※1) 2024年10月18日報告の「全国公益法人協会データドリブン委員会」による会員サービス登録法人に向けたアンケート調査『会計関連ソフトの利用状況』で、有効回答数156法人のうち、76法人が「PCA公益法人会計DXを使用している」と回答。

【お問い合わせ窓口】  
ピー・シー・エー株式会社  
代表電話：03-5211-2700